

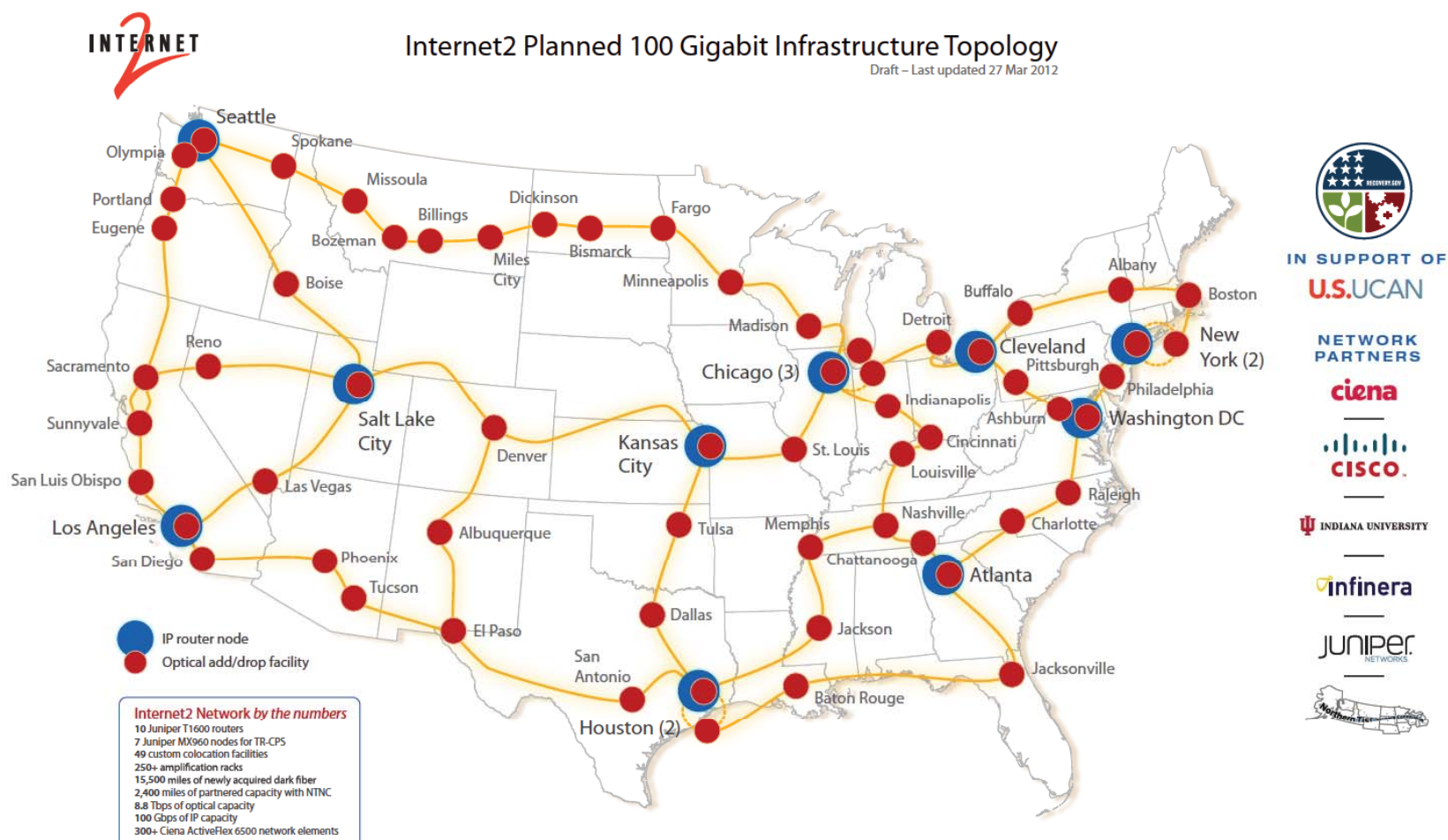


# 4. 諸外国の状況



## 4-1. 米国Internet2 Networkの動向

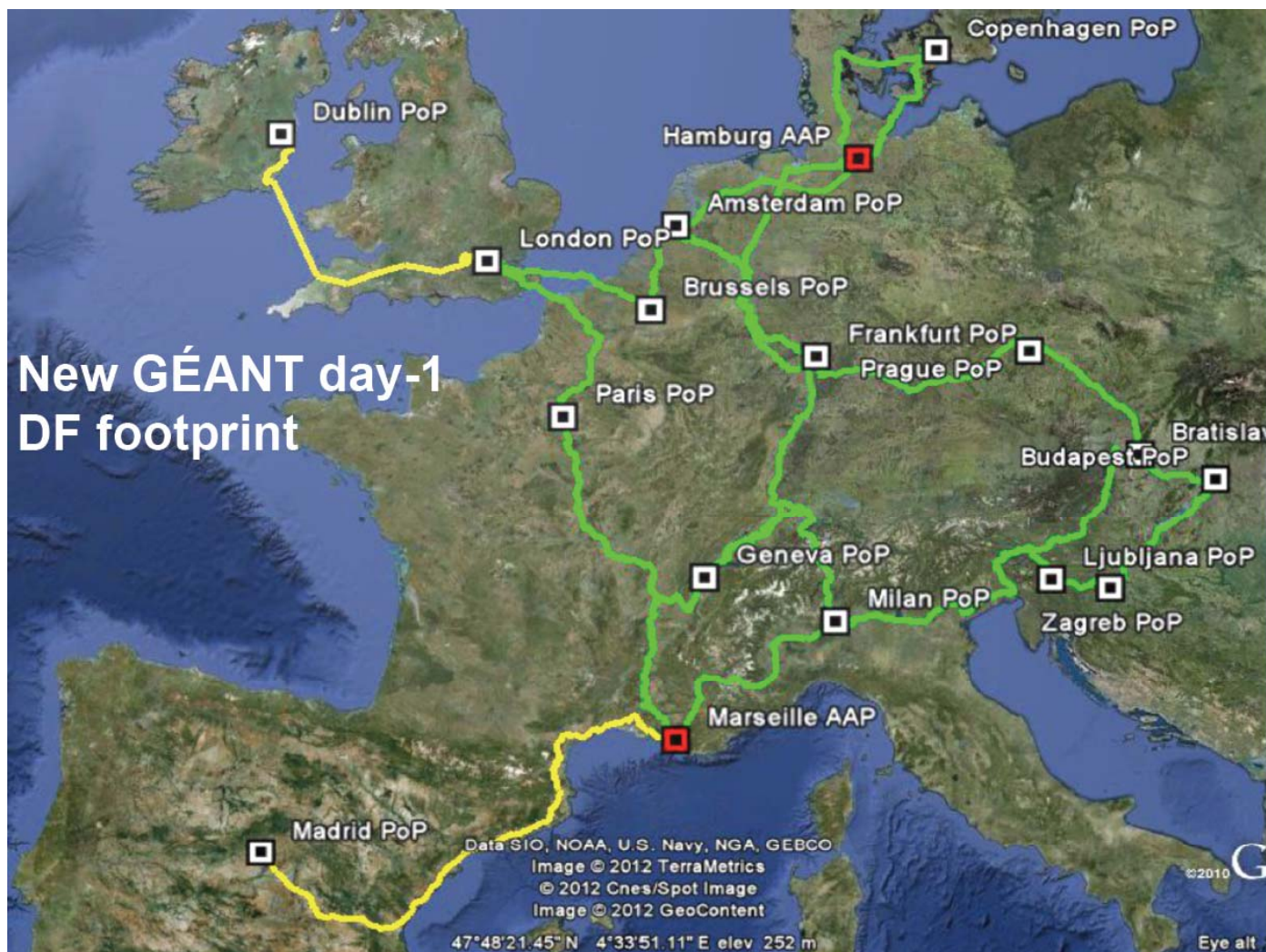
- ◆ 100Gbps技術の導入が順調に進んでおり、2013年前半に米国全土への導入が完了予定
- ◆ 既に20以上の大学等が100Gインタフェースでネットワークに接続
- ◆ 事業主体: 政府予算や会費により運営されている非営利団体Internet2





## 4-2. 欧州バックボーンGÉANTの動向

- ◆ 総距離50,000kmのバックボーンを2012年2Qより500Gbps (100Gbps×5) に増強中
- ◆ 事業主体: 欧州各国の政府資金による運営されている公的機関 DANTE





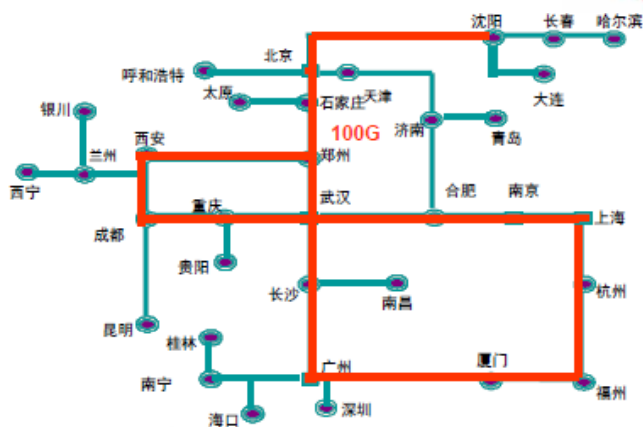
## 4-3. 中国CERNETの動向

- ◆ 中国主要都市間を接続する総距離21,724kmの100Gbpsバックボーンを構築を計画中
- ◆ 事業主体:CERNET国家センター

確認中

— :ダークファイバ  
— :100Gbpsバックボーン

Huawei製: 11,438 km  
ZTE製: 10,370 km







## 4-4. 国際回線も100Gbpsの時代へ

- ◆ Internet2, NORDUnet, ESnet, SURFnet, CANARIE, GÉANTの連携プロジェクトである Advanced North Atlantic 100G Pilot (ANA-100G) により、国際回線も100Gbpsの時代に突入(2013年6月より利用開始)

